

## 臨床研究に関するお知らせ

### 胆管内乳頭状腫瘍（IPNB）の臨床病理学的特徴についての検討

#### へのご協力をお願い

国家公務員共済組合連合会横須賀共済病院外科では、良い診断・治療を目標として、さまざまな臨床研究を行なっております。

粘液産生性胆道系腫瘍はこれまでは重複する種々の疾患に分類され、系統的な分類がなかったが2010年のWHO分類で胆管内乳頭状腫瘍（IPNB）という概念が提唱されました。病理学的には膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）と類似するとされています。

IPMNに準じた免疫組織学的な亜型分類がIPNBにも当てはまり予後と相関する可能性なども示唆されていますが、未だ不明な点も多いところです。

今回、横浜市立大学医学部消化器腫瘍外科学を中心とした多施設共同研究として、過去に経験した症例の臨床的特徴、病理学的特徴を検討し、悪性度・予後などとの関係性を評価委し検討いたします。

#### 1. 対象

1993年3月から2014年12月までに経験したIPNB症例およびその病理組織を対象とします。

#### 2. 方法

上記の対象について、統計学的手法を用いて病理組織学的所見と悪性度・予後の関係をレトロスペクティブに評価します。

#### 3. 研究における倫理的配慮について

本研究は、横須賀共済病院研究倫理委員会にて承認を得たものです。また本研究は、過去の診療録などを対象とした研究であるため、患者さまの生命・健康に直接影響を及ぼすことは無く、実験的な研究ではありません。氏名・年齢・性別・住所・電話番号・ID番号などの個人情報はずべて削除されてから解析されますので、個人情報が漏れることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただきますことはありますが、その際も個人の特長が可能な情報はすべて削除されます。

また、研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響が出ることはありませんし、研究にご協力いただけない場合でも診療上の不利益をこうむることはありません。

なお、当研究には特定の費用はかからないため、補助金等の授受はありません。

もし、このように診療情報の利用にご承諾いただけない患者さまあるいは保護者の方は、お手数ではありますが、以下の連絡先までご連絡ください。

#### 4. 連絡先

研究責任医師：横須賀共済病院 外科部長 舛井 秀宣  
電話番号：046-822-2710